

江津商工会議所 地域経済動向調査報告（概要版）

令和5年度 第2四半期（令和5年7月～9月）

- (1) 調査時点 2023年 11月 15日時点
- (2) 調査方法 郵送により実施 回答 60件
- (3) 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

1. 景況天気図

特に好調	好調	不変	不振	極めて不振
				
$50 \geq DI$	$25 \leq DI < 50$	$0 \leq DI < 25$	$\blacktriangle 25 \leq DI < 0$	$DI < \blacktriangle 25$

DIとは…（増加・好転・過剰の企業割合）－（減少・悪化・不足の企業割合）

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸・小売	飲食・サービス
売上高	 ▲ 13.3	 ▲ 50.0	 ▲ 33.3	 33.3	 ▲ 26.7	 60.0
資金繰り	 ▲ 26.8	 ▲ 7.1	 ▲ 33.3	 ▲ 25.0	 ▲ 40.0	 ▲ 25.0
業況	 ▲ 23.7	 ▲ 21.4	 ▲ 26.7	 ▲ 20.0	 ▲ 40.0	 0.0
採算	 ▲ 30.5	 ▲ 21.4	 ▲ 40.0	 ▲ 33.3	 ▲ 26.7	 ▲ 33.3
雇用（今期水準）	▲ 45.6	▲ 28.6	▲ 80.0	▲ 66.7	▲ 26.7	▲ 28.6
在庫（今期水準）	2.6	▲ 15.4			20.0	

2. まとめ

2023年7月～9月は、前年同月比（2022年7月～9月）と比較して、売上高について、価格転嫁等により、増えている業種がある。しかし、業況や採算については全業種にわたって依然として厳しさが増している状況である。

値上げの実施や新規で受注のある企業がある一方で、需要停滞、仕事の受注難や納期遅れ、失注という事案も起きているとコメントに多く寄せられる。前期に引き続き、仕入や高熱費・燃料費、人件費等のコスト増加が経営を厳しくしている。また、それにあわせて10月開始されたインボイス制度への対応を苦慮する声も挙がる。人手不足が経営の足かせになっている。